

2019年度インカレ ミドル・ディスタンス競技者配分について

2020年1月13日

技術委員会 委員長 大西 康平

2019年度インカレ ミドル・ディスタンス競技部門の各地区学連，個人への競技者数配分について「日本学生オリエンテーリング選手権ミドル・ディスタンス競技者数及びその配分に関する規則」に基づき，以下のように再配分します。

<地区学連枠>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
男子	10	31	2	5	10	2	60
女子	9	13	1	3	5	0	31

<前年度個人実績枠>

男子 森河 俊成(京都4) 女子 増澤 すず(筑波4)
種市 雅也(東京4)

※以上の者は，2019年度において，インカレ実施規則第4条第1項の参加規定を満たす場合，地区学連枠とは別に出場資格を得る。(配分規則2.3)

※全員がエントリーした場合，総競技者数は男子62名，女子32名となる。

以下，第3条および第4条に基づく地区学連枠の再配分計算の過程を示す。

<男子>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
(3.2)に基づく前年度インカレミドル30位以内の人数	5	18	0	2	5	0	30
配分計算	8	28.8	0	3.2	8	0	48
初期配分数	8	28	0	3	8	0	47
少数切り上げ	0	1	0	0	0	0	1
学連枠	2	2	2	2	2	2	12
合計	10	31	2	5	10	2	60
特別実績枠	0	1	0	0	1	0	2

<女子>

	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	合計
(3.2)に基づく前年度インカレミドル15位以内の人数	5	7	0	1	2	0	15
配分計算	8	11.2	0	1.6	3.2	0	24
初期配分数	8	11	0	1	3	0	23
少数切り上げ	0	0	0	1	0	0	1
(6.1)による再配分数	0	1	0	0	1	0	2
学連枠	1	1	1	1	1	0	5
合計	9	13	1	3	5	0	31
特別実績枠	0	1	0	0	0	0	1